

# 香南のゴールデンウィーク

## 満員御礼

高速道路利用活性化対策で、休日のETC高速料金千円乗り放題のゴールデンウィーク。香南市にも、県内外から家族連れやカップルなどがたくさん訪れ、にぎわった海、山、まち。イベントを支えた市民の皆さんの「おもてなし」に笑顔があふれました。各地域のイベントを紹介します。

4月26日(日)赤岡町の海浜で「第53回どろめ祭り」が開催され、約8千人の人出でにぎわいました。

当日は強風のため、漁船パレードや地引き網は中止されましたが、会場ステージでは地元企業の演じる「白浪五人男」や、民踊クラブの「どろめ音頭」などに大盛り上がりでした。

昭和33年に地元の醸造家が地酒のPRに「どろめ」を着て客人を接待したことが始まりといわれています。当日も、新鮮な「どろめ」が振る舞われ大好評でした。

## 第7回 アカシアの花まつり

ヤ・シィパークのアカシアは、毎年4月末から咲き始め、5月連休中には満開となります。小さな「手まり」のようなかわいい花が集まって咲くと、園内は甘い香りで包まれます。

5月3・4・5日の3日間、夜須町のヤ・シィパーク周辺で道の駅やす主主催の「アカシアの花まつり」が開催されました。3日間の来場者数は、約2万3千人。シーカヤック体験や万華鏡作り、似顔絵コーナー、和太鼓演奏など多彩なイベントで大盛況でした。

## 第五十三回 どろめ祭り

太平洋を望むメインステージでは、名物「大杯飲み干し大会」。大杯に注がれた日本酒を、男性は一升(1.8ℓ)、女性は5合(0.9ℓ)を一気に飲み干します。

今年は男性14人、女性11人が挑戦し、観客が見守る中、司会者の「ぐーっと、ぐぐーっと」の掛け声に果敢に杯をあおり、それぞれの飲みっぷりに歓声があがりました。



- 大杯飲み干し大会入賞者
- 男性■
    - ③優勝 垣本真吾(高知市) 16.9秒
    - 準優勝 改田宜隆(高知市) 20.2秒
    - 第3位 出原幸典(東京都) 16.4秒
  - 女性■
    - 初優勝 内村優衣(香我美町) 10.0秒
    - 準優勝 司 太夫(京都市) 20.3秒
    - 第3位 高橋菜穂(高知市) 17.5秒
- ※飲むときのマナー・飲みっぷりも審査対象です



高知まんが集団による「似顔絵」コーナー



路上詩人「ハマジ」があなたのイメージを書き上げます



移動式個展日本一周の旅展示会



巨大シャボン玉に挑戦!

